

(議事の要旨)

開始 14 時 03 分

[西田委員長]

ただいまから、平成 29 年度第 2 回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録署名は、濱屋委員にお願いいたします。

本日の案件は、議案 6 件、報告事項 1 件です。

なお、議案第 15 号及び第 16 号は公開しない会議とし、会議の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認め、議案第 15 号及び第 16 号は、会議規則第 12 条の規定により公開しない会議とし、会議の最後に審議します。

[西田委員長]

それでは、議事に入ります。

議案第 11 号・平成 29 年度日野市教育委員会評価委員の委嘱について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第 11 号 平成 29 年度日野市教育委員会評価委員の委嘱について

[兼子庶務課長]

議案第 11 号・平成 29 年度日野市教育委員会評価委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

提案理由です。日野市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価実施要綱第 3 条の規定に基づき、平成 29 年度日野市教育委員会評価委員を委嘱するものでございます。

次のページをご覧ください。

氏名、住所、所属については、記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

米田教育長。

[米田教育長]

南雲誠二先生のことを、ご紹介いただければと思います。

[兼子庶務課長]

実践女子大学の教授をなさっておりまして、専門は国語教育及び教師教育で、教育者を育てる側の方でございます。

[西田委員長]

ほかにご質問はございませんか。

〔西田委員長 〕

なければ、ご意見を伺います。

〔西田委員長 〕

なければ、ご質問・ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。平成２９年度日野市教育委員会評価委員の委嘱について、を原案のとおり決することに異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。議案第１１号は原案のとおり可決されました。

〔西田委員長 〕

議案第１２号・教育財産の用途廃止について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第１２号 教育財産の用途廃止について

〔兼子庶務課長 〕

議案第１２号・教育財産の用途廃止について、ご説明申し上げます。

提案理由です。第三幼稚園の閉園に伴い、同園用地について、教育財産としての用途を廃止するものでございます。

次のページをご覧ください。

所在地、地積については、記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

〔西田委員長 〕

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

濱屋委員。

〔濱屋委員 〕

用地はどのように利用されるかについて、教えていただけますか。

〔兼子庶務課長 〕

教育財産を廃止し、財産管理課の管理で日野市の普通財産となります。その後、待機児童解消策の一環として、平成３０年４月１日開園予定の民間保育園に貸出しをいたします。

〔西田委員長 〕

ほかにご質問ございますか。

〔西田委員長 〕

なければ、ご意見を伺います。

〔西田委員長 〕

なければ、ご質問・ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。教育財産の用途廃止について、を原案のとおり決することに異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

〔西田委員長 〕

異議なしと認めます。議案第 12 号は原案のとおり可決されました。

[西田委員長]

議案第 13 号・日野市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例の提出について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第 13 号 日野市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例の提出について

[加藤学校課長]

それでは、議案第 13 号・日野市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例の提出について、ご説明申し上げます。

議案書の 5 ページをご覧ください。

はじめに、提案理由でございます。本議案は、婚姻することなく母又は父となったものに地方税法上の寡婦又は寡夫の控除をみなし適用して保育料の算出ができるよう条例の改正を行うものでございます。

内容の説明をさせていただきます。議案書の 7 ページをご覧ください。

新旧対照表でございます。こちらは第 3 条関係の別表の備考となります。備考 1 の(2)でございます。所得割課税額の意義について定めているところでございます。従来、地方税法に規定する所得割の額をそのまま保育料の算出の根拠としておりましたが、ここに但し書きを追加させていただきまして、地方税法上は対象外となっている婚姻することなく母又は父となった保護者についても、寡婦または寡夫としてみなして算出した所得割の額を保育料の算出をするために使うものでございます。

6 ページにお戻りいただきたいと思います。

付則でございます。本条例は平成 29 年 9 月 1 日から施行するものでございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

高木委員。

[高木委員]

今回の条例の改正については子育て支援という意味では評価をするものですが、今回、改正提案に至った背景なり理由について、お伺いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

[加藤学校課長]

やはり子育て支援の一環だと考えています。日野市として全体としての方向性の中から、今回、幼稚園としてもみなし課税を行うものでございます。いわゆるひとり親といわれる家庭について、それが婚姻した後に死亡もしくは離婚した家庭であっても、婚姻することなくひとり親になった家庭であっても、等しく同じ支援ができるようにということで、日野市全体で取り組んでいるところでございます。

[西田委員長]

ほかにご質問はございませんか。

[西田委員長]

なければ、ご意見を伺います。

[西田委員長]

なければ、ご質問・ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。日野市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例の提出について、を原案のとおり決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認めます。議案第13号は原案のとおり可決されました。

[西田委員長]

議案第14号・平山小学校学校運営協議会委員の解任及び任命の専決処分について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第14号 平山小学校学校運営協議会委員の解任及び任命の専決処分について

[加藤学校課長]

それでは、議案第14号・平山小学校学校運営協議会委員の解任及び任命の専決処分について、ご説明を申し上げます。

議案書の9ページをご覧くださいと思います。

はじめに、提案理由でございます。委員の解任及び任命については、教育委員会にお諮りする時間的な余裕がありませんでしたので、教育長専決により解任及び任命を行いました。ですので、これを報告しご承認を求めるものでございます。

10ページをお開きいただきたいと思います。

平成29年4月1日付の人事異動により、関係行政機関の職員として任命をお願いしておりました日野市立平山中学校校長に異動がありましたので、これに対応するものでございます。

内容といたしましては、秋山譲児委員を解任し、小熊克也校長を新たに委員に任命するものでございます。

任期は平成29年4月1日より平成30年3月31日となります。

説明は以上になります。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

[西田委員長]

なければ、ご意見を伺います。

[西田委員長]

なければ、ご質問・ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。平山小学校学校運営協議会委員の解任及び任命の専決処分について、を原案のとおり決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認めます。議案第14号は原案のとおり可決されました。

[西田委員長]

報告事項第6号・平成29年度「選べる学校制度」実施状況、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第6号 平成29年度「選べる学校制度」実施状況

[加藤学校課長]

報告事項第6号・平成29年度「選べる学校制度」実施状況、についてご説明を申し上げます。

13ページをお開きください。

平成29年度入学の児童・生徒について、「選べる学校制度」の実施状況がまとまりましたので、そのご報告をさせていただきます。

14ページでご説明させていただきたいと思います。14ページをご覧ください。

平成29年度「選べる学校制度」増減内訳表でございます。

表の見方を説明させていただきます。表の左端、学校名から見て右に、どの学区域から転入してきたか増えた人数を表わしたものでございます。逆に、表の上の学校名から見て下には、どの学区に転出したか減った人数を表わしたものでございます。表の上段が小学校、下段が中学校となります。

昨年との比較といたしましては、平成29年度、今回はこの制度を活用した人数は小学校で215名、率として13.8%程度でございます。また、中学校のほうは192名、こちらも率にいたしますと13.8%でございます。この人数及び率につきましては、ほぼ昨年と同様となっております。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

岡本委員、お願いします。

[岡本委員]

ただいま実施状況についてご報告がありましたが、今年度の選べる学校制度としての特色は、どのようなことが挙げられるのかということ。

それから数字的なことで、潤徳小学校と日野第三中学校については増加の数字が多いと思いますけれども、現場ではいろいろ課題も起きるかもわからないんですけれども、その点是对応策として大丈夫か、ということです。

以上です。

[加藤学校課長]

傾向をまずご説明させていただきます。

小学校については例年の傾向と同じことになりますが、理由をお伺いしたところ、4割近くの方が小学校の場合、通学のしやすさということを言われております。ただ、そのほ

かにも学校の雰囲気ですとか教育内容という理由で選択した方もそれぞれ小学校でも1割ほどはいらっしゃいました。また、中学校についてでございます。中学校につきましては、4割近くの方が友人関係を挙げている方が多いところがございます。また、2割近くの方がその学校の教育内容あるいは部活動、中学校になるとこういったものを選択の理由として挙げているところがございます。

全体としては、小学校についてはやはり通学のしやすさ、中学校になると友人関係、または教育内容、部活動というそういった周りの環境を選択理由とされている方がいらっしゃるということでございます。

今ご質問がございました潤徳小学校についてでございます。

こちららも例年、転入して増える数が多い学校でございます。今年でいいますと、選べる学校制度による他の学区からの転入児童数は38名、逆に、他の学区への転出児童数は16名ということで、転入、転出合わせて22名の増となっております。例年、転入児童の多い傾向がある学校というご説明をさせていただきましたが、主に第一小学校、第四小学校の学区域から、ふれあい橋を利用して通学してくるお子様が多いのが特徴だと思っております。学区域の特性からこういった傾向が出ているところでございます。

続きまして第三中学校についてでございます。

こちら選べる学校制度で他の学区からの転入生徒は47名、他の学区への転出生徒が12名ということで、増減35名の増となっております。主には三沢中学校区から選択される生徒数が多くなっております。選択としましては、3学年で三沢中学校のほうは760名ほどいる大規模な中学校となっています。三中のほうは逆に3学年で330名ほどの比較的小規模な学校となっています。それぞれの特色をもって教育活動を行っている中で、第三中学校の教育活動に共感をもって選択される方がいらっしゃるんだと思っています。また、三中の特色としては学習支援ということで、英語検定などを特別な理由として挙げられる生徒さんも多いところでございます。

全体としてのお話も一つさせていただきます。

この選べる学校制度でございますが、各学校の既存の施設で受入が可能な範囲で実施しているところでございます。平成29年度、今回につきましては第四中学校で抽選を行いましたが、結果的には私立の中学校に行かれた生徒さんもあり、希望者全員受け入れることができました。学区域により児童・生徒数の増減もございますが、現行の施設等で十分やっていけるものと考えております。

〔西田委員長 〕

丁寧な説明がございましたが、付け加えてのご質問、ご意見はないでしょうか。

〔西田委員長 〕

なければ、報告事項第6号を終了いたします。

〔西田委員長 〕

これより議案第15号及び第16号の審議に入りますが、この案件につきましては、公開しない会議といたしますので、関係職員以外の事務局説明員は退席しても差し支えないと思います。異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

〔西田委員長 〕

異議なしと認めます。関係職員以外の事務局説明員は退席してください。なお、本件の終了をもって、平成２９年度第２回教育委員会定例会を閉会といたします。

（関係職員以外退室）

「教育委員会職員の分限休職の専決処分について」

は公開しない会議の中で審議。

〔西田委員長 〕

以上をもちまして、本日の案件はすべて終了いたしました。これにて平成２９年度第２回教育委員会定例会を閉会いたします。

閉会 １４時 ２４分